

その後基調講演でP E T S でも講演をいただいた、作家でもあり東洋思想家でいらっしゃいます境野勝悟先生の「道のこころ」の講演を拝聴させていただきました。

その後、昼食を取り、午後からは分科会で委員会ごとに分かれ、それぞれセッションが行われました。その後、全体会議で分科会の発表と、中條パストガバナーの講評をいただき終了。そして、懇親会という一日のスケジュールでした。

次年度のR I 会長、ガバナーの地区方針につきましては、家庭会合で会員の皆様方にプリントでお渡しいたしましたので、お読みいただけたかと思います。その中で、ポリオ撲滅の為、ゲイツ財団の1 億ドルの寄付を受け、R I も同額の寄付をする件ですが、当初会員お一人年間3,000 円を3 年間とありましたが、今回の地区協ではつきりと、

年間2,000 円と決定され、上期1,000 円、下期1,000 円づつの寄付が決まったと発表されました。その寄付につきましては、後日当クラブの対応を皆様にお伝えしたいと思っております。

それから、当日の基調講演ですが、境野先生の内容はたいへん勉強になりましたが、それ以上に聴衆を引きつける話術は、本当にすばらしいと感じました。

P E T S では「和のこころ」今回「道のこころ」地区大会では「日本のこころ」を講演され、そのお話を参考に1 クラブ1 事業を推進してほしいとのガバナーエレクトのご希望があるようです。

午後の分科会では、私は第一セッションの会長幹事A G の会場に出席致しました。各分科会ごとに分かれてのグループ討議でした。第四分区11 クラブを代表して、当クラブがクラブ運営について発表せよとのことでしたので、我クラブの良い点、課題、今後の目標について発表させて頂きました。良い点といしましては、2 年前の中條ガバナー輩出のように、何か事あるごとにいざとなれば全

員で協力し、力を發揮する所や、創立から現在まで一貫して、毎年必ず青少年育成の社会奉仕活動を実施しつづけている所、又、家庭会合等は毎年ほとんど会員のご家庭で実施している所、そしてなによりも、会員同士の上下関係があまりなく、お互い同等の立場でおつきあいできる雰囲気を持っている所等が挙げられると思います。

課題としまして、出席率が低い所を上げさせていただきました。第四分区は全体として低い方ですが、その中でも我クラブはいつもうしろから2 番目です。今後の目標は、その出席率を少しでも改善すべく。たとえば、市内4 R C でワンコインでメークアップできるよう話を進めていることや、新会員でメークアップの経験のない方に先輩会員が一緒になってメークアップすること、又、その登録料をクラブ負担にすること等、いろいろな方策を考え実行し、1 % でも改善していく方針をお話しました。

その後、討議時間となり、各クラブのお話をうかがうとやはり、他クラブも出席率や会員増強に苦労されていることなどの発表がありました。

分科会後、全体会議そして懇親会で終了したわけですが、今回の地区協での一番のポイントは、分科会で他のクラブが行っている事で、当クラブを良くする為に何か参考になることはないかを、うかがうことが大事だったと思いました。しかし、時間が少なかった事と、会場設営が良くなく、発表者の声が聞き取りにくかった点はつくづく残念に思いました。

梨木建夫地区協議会副実行委員長



石川会長が報告されたとおりでしたので、気がついたところだけお話させていただきます。

私は副実行委員長として出席させていただき、お手伝いをということで

したが、8時に集合はしましたが、特に何もする事はなく渋谷さんと2人で受付で「おはようございます」の連呼をしていました。

気付いたことは、午前中の全体会議の時にお茶か水の用意が在った方がよかったですと思いました。境野先生のお話は堅い話ではなく漫談を聞いている様な感覚で楽しかったと思います。

第3セッションに出席しました。駒形さんが写真撮影をされていましたお疲れまででした。最初にCLP(クラブリーダーシッププラン)の説明でしたが、高橋委員長もよく分からぬとの事でしたが、CLPは4・5年前から言われていることなのになかなか進まないものだと思いました。

女性のアナウンサーが司会をしていましたが、2560(ニゴロクマル)地区を(ニゴロクゼロ)、セッションをセクションと最後まで行っていたことが気になりました。

渋谷義徳会員



するつもりもなく記録も取

私は初めての参加で「気楽な気持ちで雰囲気を分かって貰えればよい」とのことでしたのでそのつもりで参加しております、報告



っておりませんでしたが、石川会長より懇親会の席で依頼されましたので私の印象だけをお話しさせていただきます。

何をすればいいのかも分からず、梨木さんの横に座っておりましたが、大勢の人をお迎えしている内に知り合いの方や、10数年ぶりに会う方が来られ言われた役目を果たしていればいいことも在るんだなと思いました。

プログラムの進行の中で残念ながら最大のミスが有ったと思います。「時間を守ろう」というロータリーの中でガバナーエレクトがご自分の思いをお話されましたが、15分予定より長引きその事が最後まで影響したように思いました。

新会員として感じたことは、横文字の英語が会話の中に多くてきましたが、分からぬことが多い、先輩に聞こうと思いました。

第2セッションで会費のことを質問された方がありました。会費の額等、クラブ毎に色々だと言うことでした。又、新会員の勧誘についてもロータリークラブのイメージ(お年寄りの集まり・仲良しクラブ)を変えることが必要だということでした。

懇親会はクラブ毎に集まり、楽しく過ごさせていただきました。ありがとうございました。

